

レジメン名	CBDCA+GEM+ペムプロリズマブ療法(6週毎)
診療科・対象疾患	(外)PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳がん
投与間隔	6週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
キイトルーダ	ペムプロリズマブ	400mg/body	Day1
ゲムシタピン	ゲムシタピン	1000mg/m ²	Day1、8、22、29
カルボプラチン	カルボプラチン	AUC=2	Day1、8、22、29

治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	day8	day15	day22	day29	day36	day42	
治療内容	注射	Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●							
		Rp2		グラニセロンバック(3mg) デキサート注(6.6mg)	1袋 1瓶	15分	点滴静注メイン	●							
		Rp3	痛	キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	400mg	30分	点滴静注メイン	●							
				生理食塩液	100mL										
				総量100mLにする											
		Rp4		生理食塩液	50mL	15分	点滴静注メイン 経過観察用	●							
		Rp5	痛	ゲムシタピン	1000mg/m ²	30分	点滴静注メイン	●							
				生理食塩液	100mL										
				総量100mLにする											
		Rp6	痛	カルボプラチン	AUC2	60分	点滴静注メイン	●							
				生理食塩液	250mL										
		その他必要薬剤	・デカドロン(デキサメタゾン)4mg:1錠分1 朝食後に内服(day2,3、9,10、23,24、30,31)												
総投与時間	day1:2時間40分、day8、22、29:1時間55分														
血管外漏出リスク	ゲムシタピン:炎症性抗がん剤 カルボプラチン:炎症性抗がん剤 キイトルーダ(ペムプロリズマブ):非壊死性抗がん剤														
投与時の注意事項	キイトルーダ(ペムプロリズマブ)、はフィルター付きルート要														
備考欄	Infusion Reaction Grade2の場合、キイトルーダ(ペムプロリズマブ)の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。 Infusion Reaction経験例では、次回より投与30分前に以下薬剤で前処置を行う。 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠														